

野外活動

プログラム名（コース名）	ナイトウォーク（約 1.5kmコース 右回り・左回り）			
概要	夜の道をグループで歩き、昼間とは違った発見をする。			
ねらい	夜間での活動を通して、緊張感や冒険心、自然への畏怖の念を味わうことができる。 集団で活動することにより、仲間の良さや協力することの大切さを学ぶことができる。			
条件	対象	小学生以上	人数（指導者人数）	～200 人（6 人以上）
	活動時間	90 分～120 分	活動時期	通年
	活動場所	施設外	費用	無
	下見	要	活動名簿提出	要
持ち物・準備	（個人）飲料、雨具、虫よけスプレー/懐中電灯、腕時計（グループで 1～2 つ） （団体）携帯電話（連絡用） （貸出）夜行タスキ、地図（研修生）夜行ベスト、誘導棒、指導者用地図（団体指導者） ※夜行タスキ：1 2 4 本/夜行ベスト：4 2 枚/誘導棒：6 本			
安全上の留意点 （対策方法）	交通事故、転倒などによるケガ（交通安全に気を付ける） 虫さされやへび、蜂などの生き物による外傷（危険生物を見たら指導者へ報告） 地域の人へ迷惑をかけない（研修生への注意喚起）			

活動内容（手順）

事 前①コースの決定：約 1.5kmコース（右回り・左回り）
②指導者配置の決定：研修生への説明、巡視指導、研修生の補助
所定の《活動プログラム時の引率指導者の役割分担表》を作成、提出
③グループ編成：4～6 人程度のグループを作っておく
⑤実施方法の決定：活動時間の設定、出発の時間差
⑥研修生への事前指導：「概要」「ねらい」「安全上の留意点」等を指導、服装や持ち物を確認

活動前①打合せ：16：00 頃より事務室前で所員と団体責任者、担当指導者にて実施
1 次実施判断：気象を基に、協議の上決定。
確認事項：人数、体調、貸出備品
②指導：指導者より
コースの確認、注意事項
③最終実施判断：18：30 頃事務室前で所員と団体責任者、担当指導者にて実施

活 動①活動開始：出会いの広場に集合。グループごとに 3～5 分の間隔を開けて出発
※チェックポイントで研修生の健康状態確認、水分補給
※緊急時は団体車両にて救急搬送または救急車の要請をし、事務室へ連絡（搬送優先）
※ゴールしたグループから入浴をする場合は、入浴担当の指導者をたてる。
②確認事項：人数、健康状態 ※迷子が出た場合は所員へ連絡
③振り返り：活動の感想を発表
④片付け：備品の返却と確認
※夜行タスキとベストは消臭スプレーをして、タスキは 10 本で 1 束にまとめる
⑤報告：所員へ終了、研修生の健康状態

ナイトウォーク 1.5kmコース

← 右まわり

ここで必ずチェックを受けよう！

折り返す

CP②

民家付近
大声を出さない

CP③

民家付近
大声を出さない

CP④

車に注意

CP①

出会うの広場
スタート・ゴール

①

ナイトウォーク 1.5kmコース

← 左まわり

ここで必ずチェックを受けよう！



CP②

折り返す



民家付近
大声を出さない

CP③

民家付近
大声を出さない

CP④



車に注意

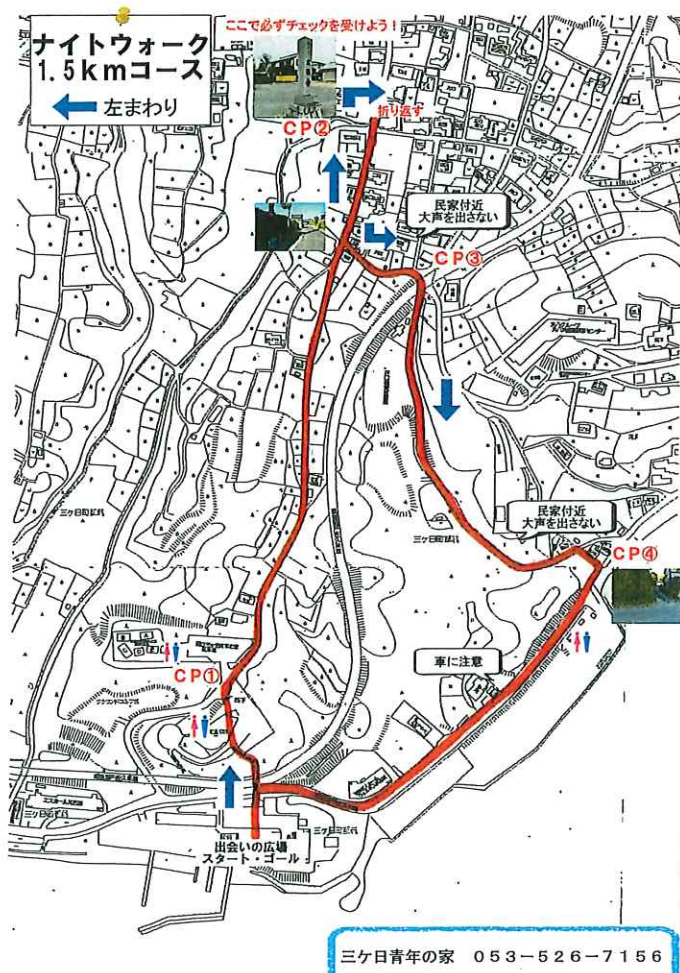
CP①

出会うの広場
スタート・ゴール

1

ナイトウォーク

静岡県立三ヶ日青年の家

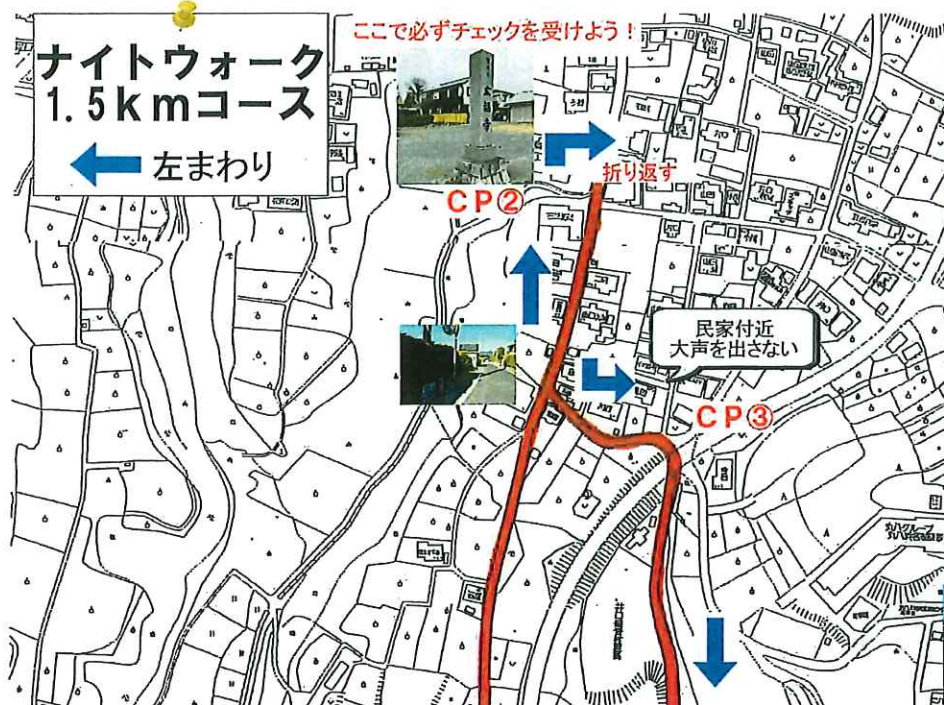


・チェックポイントがあります。

・チェックポイント①では、道路を横断します。気をつけて渡りましょう。



チェックポイント①
芝生広場階段下

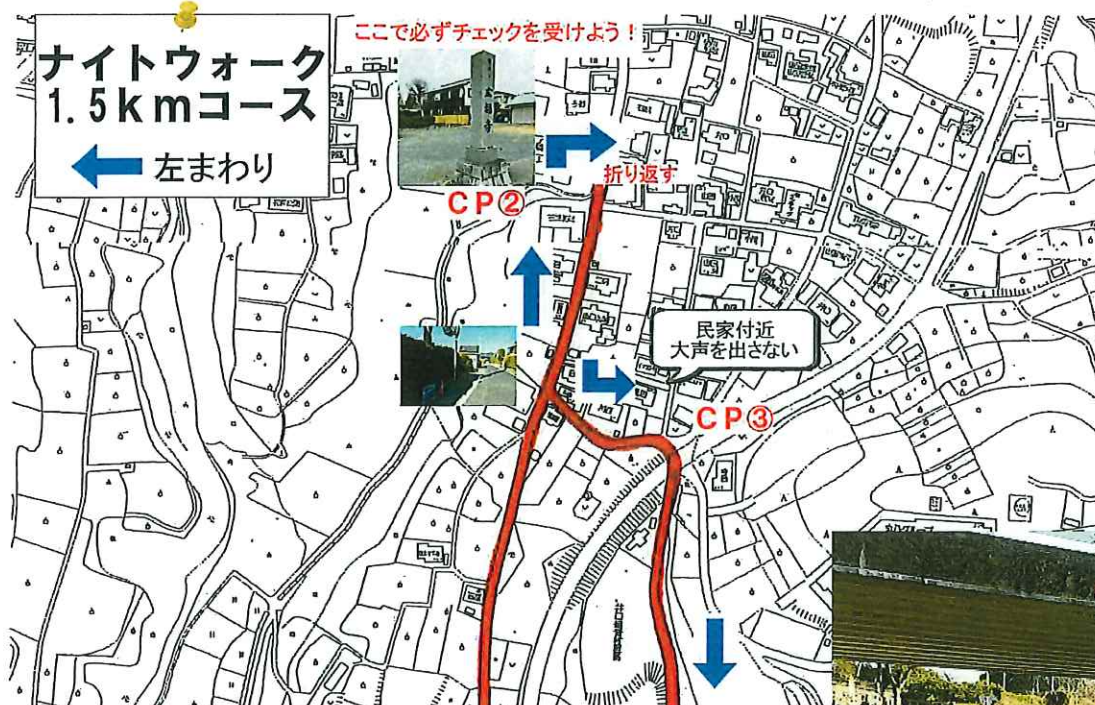


チェックポイント②
広福寺



曲がる場所

チェックポイント②でチェックを受けたら
折り返します。
曲がる場所に注意しましょう！



チェックポイント③
民家が多いので、大声を出したくない
ように気を付けましょう。



**チェックポイント④
では曲がる場所に
注意しましょう！**



ナイトウォークについての注意事項

もし迷ったら...

- ・確かなところまで戻る。
- ・時刻から判断して直接青年の家に戻る。

交通安全に気を付けて！

- ・道に広がって歩かない。

地元の方に迷惑をかけないで！

- ・叫んだり、怒鳴ったりして歩かない。
- ・懐中電灯で人の家などを照らさない。

万が一の場合

- ・すぐ前のチェックポイント、または青年の家に連絡する。

(三ヶ日青年の家 電話053-526-7156)